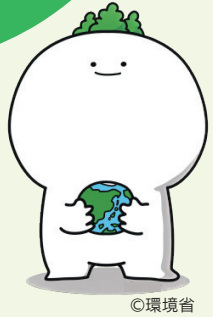


# ネイチャーポジティブ



ネイチャーポジティブ  
キャラクター  
だいだらポジー

©環境省

## 失われていく生物多様性を みんなで回復させるために

熊本市  
イメージキャラクター  
ひごまる

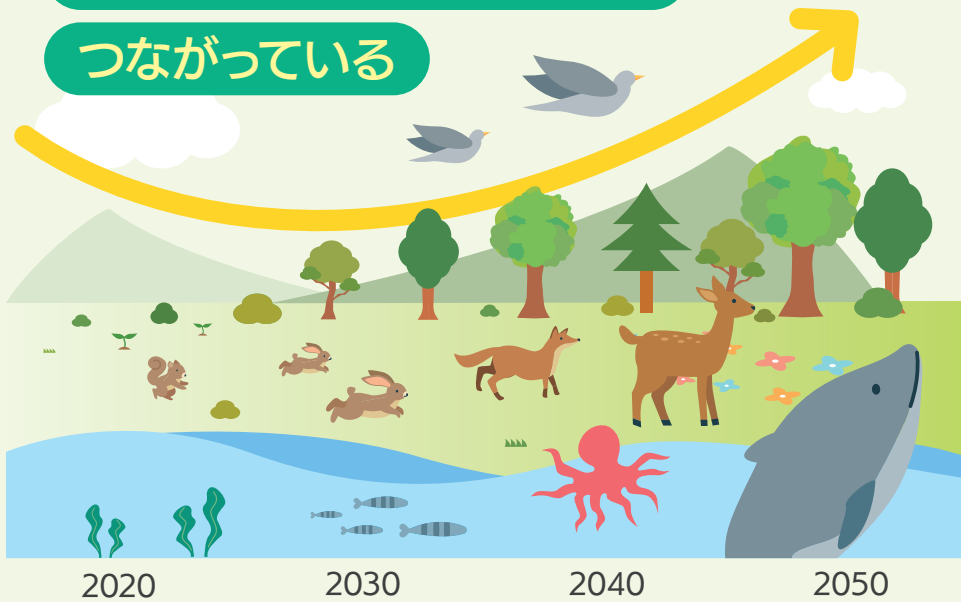


7月14日(火)、15日(水)、熊本市で「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」が開かれます。ネイチャーポジティブの実現に向けて、対話と協働を促進することを目的に開催される国際会議です。国内外の企業・金融機関・自治体・研究者・環境団体など2,000人以上が集います。

多様な生物が

お互いに影響を及ぼしあい、

つながっている



### ネイチャーポジティブって？

「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」ことを指します。現在、地球では多くの生物が絶滅するなど、危機的な状態にあります。これをポジティブな状態にしていく世界的な目標です。

自然を守るだけでなく、状態が悪くなった自然を元気にしていこうという考え方なんだよ



©環境省

### 生物多様性って？

地球上に生物が誕生して以来、約38億年という長い年月をかけて、環境に適応する進化が繰り返された結果、多様な環境の中で私たち人間を含む多くの生物が互いに影響を及ぼし合うつながりができました。この「さまざまな生物とそのつながり」が生物多様性です。そして、私たちの豊かな暮らしは、生物多様性の恵みによって支えられています。

## 「生物多様性」の危機

地球上の種の絶滅は過去に類を見ない速さで進んでいます。原因は私たち人間の活動によるものといわれており、このままでは生物多様性の恵みを受けられなくなる可能性があります。

「第1の危機」  
開発・乱獲などの人間活動



絶滅のおそれがあるセボシタビラ

開発・乱獲などの人間活動により、生息・生育地が減少し、種の絶滅が進んでいます。

「第2の危機」  
自然に対する働きかけの減少



放置され荒れた竹林

竹林が放置されるなど、自然に対する働きかけが減り、自然の質の低下につながっています。

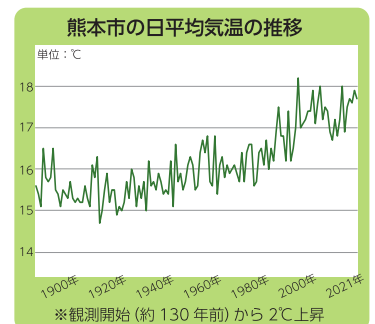
「第3の危機」  
外来種の人為的な持ち込み



特定外来生物 オオキンケイギク

外来生物などが持ち込まれることによって、生態系が破壊されています。

「第4の危機」  
地球環境の変化



平均気温の上昇など、地球環境が変化しています。

## 生物多様性の損失による影響は…

食べ物や水が  
なくなってしまう



多様な生物の支えにより、農作物の受粉や土壌の維持、水の浄化が行われています。生物多様性が失われると、農作物の収穫量が低下し、熊本の安全な地下水の確保が難しくなる可能性があります。

災害に  
弱くなってしまふ



森林や湿地などは、洪水や土砂災害を和らげる「自然の防災機能」を持っています。生態系が壊れると、豪雨や台風時の被害が大きくなるリスクが高まります。

経済活動が  
できなくなってしまう



私たちの経済活動は、その多くが自然の恵みの上に成り立っています。自然は、経済を支える「見えない土台」であり、失われると、私たちの仕事や暮らしが成り立たなくなります。